

会 議 録

| | | | | |
|--------------------|--|--|-------------------------------|---------|
| 会議名 | 補助金等評価委員会 | | | |
| 事務局 | 財務部財務課 内線(2317) | | | |
| 開催日時 | 平成17年9月29日(木) 午後7時 ~ 午後9時 | | | |
| 開催場所 | 市役所本庁舎 第1特別会議室 | | | |
| 出席者 | 委員 | 4人 | | |
| | その他 | | | |
| | 事務局 | 4人(財務課長他3人) | | |
| 公開の可否 | <input type="checkbox"/> 可 | <input checked="" type="checkbox"/> 不可 | <input type="checkbox"/> 一部不可 | 傍聴者数 0人 |
| 公開不可・一部不可の場合は、その理由 | 個別補助金の詳細等について審議を行うことから、公開した場合、審議の妨げとなる恐れがあるため | | | |
| 会議次第 | 1 前回の会議報告 2 既存補助金見直しのアプローチ方法について (1) 補助金に対する認識 (2) 補助金の使途、対象を明確にするための方策 | | | |

審 議 経 過

主な内容はつぎのとおり

1 前回の会議報告

2 既存補助金見直しのアプローチ方法について

(1) 補助金に対する認識

- ・ 下部組織に分配しているものは、既得権を守るためのものであり原則は廃止とすべきではないか。
- ・ 自己責任体制を確立することが重要である。
- ・ 交付する側の意識も改めるべきではないか。

(2) 補助金の使途、対象を明確にするための方策

- ・ 領収書等収支を確認できる書類の添付を義務付ける必要があるのではないか。
- ・ 運営費の内容を情報公開できるような予算編成の体制を確立できるか。
- ・ 公平性を担保するためにも上記事項を義務付けるルール化が必要ではないか。